

FUJITSU Software LiveTalk

ダイバーシティ・コミュニケーションツール

ICTを活用した新たなコミュニケーションツール

「LiveTalk」は、音声認識とリアルタイム転送技術によって発話内容を共有するコミュニケーションツールです。多言語の音声認識と、AIを搭載した翻訳エンジンに対応し、富士通SSLの独自技術によって即座に翻訳内容をテキスト表示する機能を実装しています。これにより、従来の聴覚障がい者とのコミュニケーションだけでなく、様々な言語間でのリアルタイムなコミュニケーションが実現できます。

💡 聴覚障がい者と健聴者の容易なコミュニケーション

発話を音声認識しテキスト化したものを、聴覚障がい者のパソコンへ即時に転送することで、リアルタイムな情報共有が可能になるため、会議などの場でのコミュニケーションを容易にします。

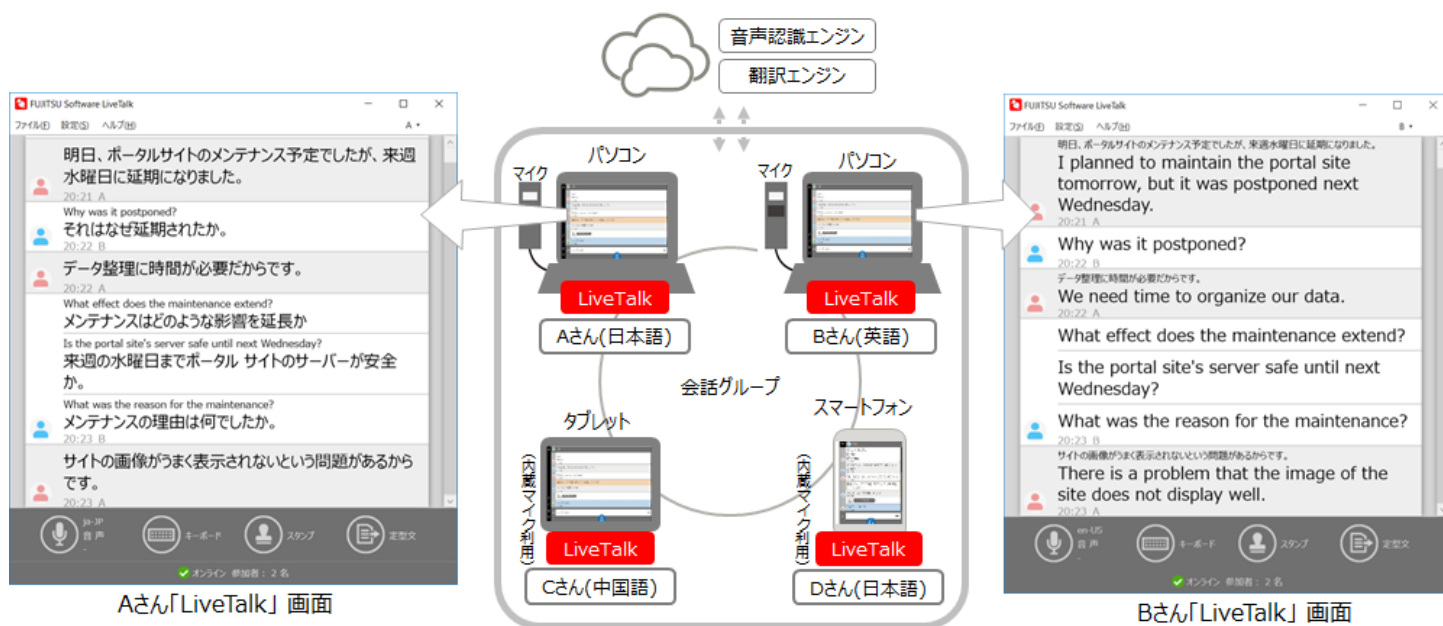
💡 多様な入力手段による双方向コミュニケーション

音声認識入力のほか、パソコンからのテキスト入力やスタンプツール、定型文ツールを装備し、聴覚障がい者の発言をサポートすることで、円滑な双方向のコミュニケーションを実現します。

💡 発話と同時に翻訳結果を表示する独自技術で円滑なコミュニケーションを実現

発話と同時に翻訳結果を表示する富士通SSLの独自技術(特許出願済み)により、通常の会話と同様の感覚でテンポよくコミュニケーションをとることが可能です。

利用イメージ



注1: 音声認識には、音声認識ソフトウェア「**AmiVoice® SP2**」または音声認識クラウドサービス「**AmiVoice® Cloud**」が必要です。

注2: LiveTalk同士の接続にはWi-Fiルータまたは有線LANが必要です。音声認識クラウドサービスの利用には、インターネット接続が必要です。

注3: 多言語翻訳や多言語音声認識には、Microsoft Azure Cognitive Servicesの契約が必要です。

特長

- 音声認識入力による発言のテキスト化
 - ハンドマイクやヘッドセットマイクによって発言を音声認識し、テキスト化した文字情報をリアルタイムにパソコン画面に表示します。
 - 日本語音声認識エンジンはお客様の用途に応じて、従来通りのインターネット環境がなくても使えるインストール型の音声認識ソフトウェア(Windows PCのみ)と、話し言葉に強い音声認識クラウドサービスが選択できます(OSにより対応する音声認識エンジンは異なります)。
- ローカルネットワークによる発言のリアルタイム転送
 - 同一の無線ルータ、または、同一セグメントの有線LAN環境で接続された全てのデバイスに対し、テキストをリアルタイムに転送します。
- スマートデバイス対応
 - Windows/パソコン、Windowsタブレット端末に加えて、各種スマートデバイスでも利用可能です。これによりパソコンを用意することなく手軽に「LiveTalk」を利用することができます。
- スタンプや定型文のリアルタイム転送など多様な発言手段を提供
 - 音声認識入力以外に、キーボード入力、直感的に意思を表示できるスタンプ入力、使用頻度の高い文章を登録して発言する定型文入力により、誰もがスピーディーに発言することが可能です。
- 会議や授業で利用中でも、グループ分けが可能
 - 「LiveTalk」を利用中、適宜グループを分け、グループごとに別々の会話ができるようになりました。これにより、例えば、学校の授業などで「LiveTalk」を用いてグループ・ディスカッションを行う際などでも活用できます。

動作環境

OS	【Windows/パソコン/Windowsタブレット】 Windows 7(32bit版 / 64bit版) Windows 8.1(32bit版 / 64bit版) Windows 10(32bit版 / 64bit版) .NET Framework 4.5.2以上 ※多言語音声認識にはWindows 10が必要です。自動翻訳は上記OSすべてで可能です。 【スマートデバイス】 Windows 10 Mobile (音声認識は、OS標準音声認識(無償)のみ対応) Android 4.3以上 (Android 5.0以上推奨) iOS 7以上 (iOS 10以上の最新バージョン推奨) (2017/04対応予定) 【ウェアラブル】 Microsoft HoloLens EPSON MOVERIO BT-300/BT-350
その他	無線LANまたは有線LAN機能

価格

製品	価格(消費税別)	備考
LiveTalk 5クライアントライセンスパック	200,000 円	1クライアントライセンスで、PCまたはスマートデバイスいずれか ずれか1台にインストールできます。 スマートデバイスのご利用には、保守サービス契約が必要です。
LiveTalk 1クライアントライセンス	50,000 円	
LiveTalk 保守サービス契約	1クライアント 年額 10,000 円	
製品(日本語音声認識オプション)	価格(消費税別)	備考
音声認識ソフトウェア AmiVoice SP2	1クライアント 19,800 円	AmiVoice SP2はWindows OSでのみご利用可能です。
音声認識クラウドサービス(専用プラン)	1社 初期 300,000 円 年額 600,000 円～	音声認識クラウドサービスは、 Windows/パソコン / Windowsタブレット / iOS / Androidでご利用 でご利用可能です。
音声認識クラウドサービス(共用プラン)	1社 初期 50,000 円 年額 240,000 円	音声認識クラウドサービス(共用プラン)は、小規模向けのプラ プランですので、ご購入クライアント数が 5以下の場合のみ選択 選択できます。
※お客様のご利用状況によりリソースが追加できるプラン		
※リソース共有により性能はベストエフォートですが価格を抑えたプラン		
製品(多言語対応オプション)	価格(消費税別)	備考
多言語音声認識 Microsoft Cognitive Service - Bing Speech API	お問い合わせ下さい (月利用量上限あり の無料プランあり)	FUJITSU Partner Cloud Service for Microsoft Azureをお申込み いただくことで、富士通経由での請求書払いによる利用が可能 になります。
自動翻訳 Microsoft Cognitive Service - Translator Text API		

※ FUJITSU Software LiveTalkは、総務省平成25年度情報通信利用促進支援事業費補助金による研究・開発です。

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

※記載された情報は、予告なく変更することがあります。

※記載の内容は、2017年3月現在のものです。

お問い合わせ先

株式会社 富士通 ソーシャルサイエンスラボラトリ(富士通SSL)

お問い合わせ総合窓口

〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス

E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com

当社ホームページ <http://www.fujitsu.com/jp/group/ssl/>